

令和3年(1月～12月)労働災害の発生状況

※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成
 ※()内の数値は死亡者数(内数)を表す

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

確定版

【表1 業種別の労働災害発生状況】

淡路労働基準監督署

業 種	令和3年(1月～12月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	150 (2)	100.0% (100.0%)	163	100.0% ()	-13 (2)	-8.0% (-)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を含む)	71 (1)	47.3% (50.0%)	69	42.3% ()	2 (1)	2.9% (-)	
製 造 業	27	18.0% ()	39	23.9% ()	-12 ()	-30.8% (-)	
鉱 業		()		()	()	-(-)	
建 設 業	26	17.3% ()	19	11.7% ()	7 ()	36.8% (-)	
運 輸 交 通 業	8	5.3% ()	3	1.8% ()	5 ()	166.7% (-)	
貨 物 取 扱 業		()		()	()	-(-)	
農 林 業	4	2.7% ()	7	4.3% ()	-3 ()	-42.9% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業	6 (1)	4.0% (50.0%)	1	0.6% ()	5 (1)	500.0% (-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を除く)	79 (1)	52.7% (50.0%)	94	57.7% ()	-15 (1)	-16.0% (-)	
商 業	卸 売 業	2	1.3% ()	5	3.1% ()	-3 ()	-60.0% (-)
	小 売 業	23	15.3% ()	14	8.6% ()	9 ()	64.3% (-)
	上記以外の商業	1	0.7% ()		()	1 ()	-(-)
	計	26	17.3% ()	19	11.7% ()	7 ()	36.8% (-)
通 信 業	6	4.0% ()	3	1.8% ()	3 ()	100.0% (-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	6	4.0% ()	26	16.0% ()	-20 ()	-76.9% (-)
	社会福祉施設	17 (1)	11.3% (50.0%)	10	6.1% ()	7 (1)	70.0% (-)
	上記以外の保健衛生業	2	1.3% ()		()	2 ()	-(-)
	計	25 (1)	16.7% (50.0%)	36	22.1% ()	-11 (1)	-30.6% (-)
接 客 娛 楽 業	飲 食 店		()	4	2.5% ()	-4 ()	-100.0% (-)
	ゴ ル フ 場		()		()	()	-(-)
	上記以外の接客娯楽業	12	8.0% ()	14	8.6% ()	-2 ()	-14.3% (-)
	計	12	8.0% ()	18	11.0% ()	-6 ()	-33.3% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業		()	4	2.5% ()	-4 ()	-100.0% (-)
	廃棄物処理業		()	3	1.8% ()	-3 ()	-100.0% (-)
	上記以外の清掃・と畜業		()	1	0.6% ()	-1 ()	-100.0% (-)
	計		()	8	4.9% ()	-8 ()	-100.0% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	3	2.0% ()	4	2.5% ()	-1 ()	-25.0% (-)
	上記以外のその他の事業	5	3.3% ()	3	1.8% ()	2 ()	66.7% (-)
	計	8	5.3% ()	7	4.3% ()	1 ()	14.3% (-)
金 融 広 告 業	1	0.7% ()	2	1.2% ()	-1 ()	-50.0% (-)	
映 画 演 劇 業		()		()	()	-(-)	
教 育 研 究 業	1	0.7% ()	1	0.6% ()	()	(-)	
官 公 署		()		()	()	-(-)	
(陸上貨物運送業)	8	5.3%	3	1.8%	5 ()	166.7% (-)	

注 第三産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたもの
 をいいますが、ここでは、非工業的業種の一〇業種(商業、通信業、保健衛生業、
 接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業の事業、映画演劇業、教育研究、
 金融広告業、映、画演劇業、保健衛生業、
 を第三産業と呼んでいます。